

## We shall be released



## 海浜水族園にて遊ぶ 6・7・8丁目

GU

「自由になれるさ」～ノーベル文学賞を受賞した米国のシンガーソングライター、ボブ=ディランの代表曲”I shall be released”を意識すると、こうなるようです。

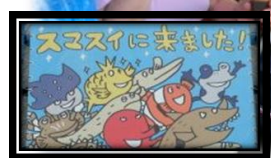
施設という枠の中で、様々な制約を受けて生活するご入居者の方々。さらに、冬季はウィルスから身を守るため、なかなか外へ出られません。

「満を持して」待っていたこの春。”released!”新しくなった姫路城なども候補に挙がりましたが、最終的に選んだ先はスマスイ(須磨海浜水族園)。

イルカショーの鑑賞をメインに、遠足に来ていた幼児たちの歓声を聞き、園内のレストランで好きなメニューをほおぼり、海から吹く潮風に当たり”Blow’ in the wind”、休憩にはアイスを食べながら、室内外でいっぱい遊んでいただきました。4月17・25日の2回に分けて。ペンギン、ラッコ、タツノオトシゴ…どれも印象に残りましたか？ 貴方と過ごせただけで充分？ いやあ、照れちやうなあ〜。



I shall be released !

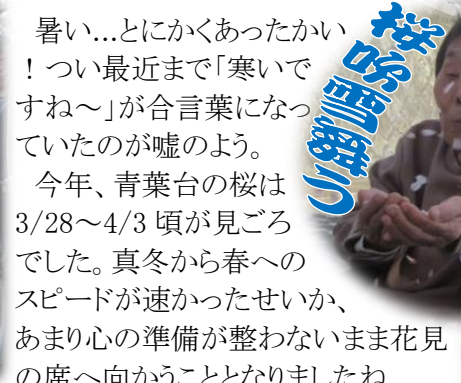


## Blowin' in the wind 桜咲く野で春の陽光に抱かれて(花見続報)

暑い...とにかくあったかい！つい最近まで「寒いです〜」が合言葉になっていたのが嘘のよう。

今年、青葉台の桜は3/28〜4/3頃が見ごろでした。真冬から春へのスピードが速かったせいか、あまり心の準備が整わないまま花見の席へ向かうこととなりましたね。

でも大丈夫。速い季節の移り変わりに体調を崩す方もなく、元気に花見へ出かけることができました。毎年豪華絢爛な花を咲かせてくれる青葉台公園ですが、年々その迫力はグレードアップしているように感じられます。そんな桜を盛り立てるような青い空からも、元気をもらいました。



桜咲く野で春の陽光に抱かれて



男前、快心のスマイル

# 厨房だより Knockin' on heaven's door 天にも昇るうまさ!

うまい!



「花より団子」となるのもいいけれど…やっぱり桜をしっかりと鑑賞して、その後にご馳走を味わおう! をコンセプトに、今年は3月末~4月初に花見、4月3(火)・11(水)・12(木)日に花見弁当というスケジュールを組みました。3日は炊き込みご飯、鮭の木の芽焼き・照り焼き、11日に筍ご飯、鶏肉の竜田揚げ、12日は豆ご飯、豆腐ハンバーグといった豪華ラインナップ。ビジュアルにも手を抜かず、ご飯は全て「さくら型」に。掲載した写真は全て中日11日のものです。暖かな陽気に包まれて、まさに、天にも昇る心地よさを味わいましたよ。



## ☆カミングスーン☆

- 5/5 《端午の節句》 ちらし寿司
- 5/9 《ご当地フェア・宮城県》 生姜あんかけ温麺(白石温麺)
- 5/13 《母の日スペシャル》 生姜ご飯・天ぷら
- 5月日未定 《健康米》 赤米入りご飯
- 5月日未定 《旬の食材》 新じゃが



116

看護職員  
藤田美香



数珠つなぎ  
スタッフ

3月末に医務室へ入職しました藤田です。年令55才、金ケ崎在住です。入職して1ヶ月経ってもまだまだわからない事だらけですが、皆さん宜しくお願いします。

美しすぎて...



## Watching the Rijan (藤) 住吉神社へ!

◆桜の開花が例年より早いならば、藤の花も黄金週間の到来を待たずに藤棚からぶら下がって来ました。そんな情報をキャッチしたうおずみは、住吉神社へ紫の花を求め4/26(木)に出かけました。すると、他の福祉施設からも来場者がいっぱい。みなさん情報通ですね。藤も立派でしたが、濃いピンクや白のツツジが藤に負けじと咲いていました。他に、黄色い山吹なども見ることができましたよ(写真上・右)。

藤にタッチ!



## これからのうおずみ ☆☆☆

- 5月16日(水) 《日本理美容福祉協会》 訪問理美容サービス
- 5月18日(金) 《うおずみシネマクラブ》 13:30~(地)
- 5月21~25日 《ご入居者健康診断》 PM(大久保病院にて)
- 5月29日(火) 《エンジェル・ジョイ(ハンドベル)コンサート》 13:45~(地)
- 6月4日(月) 《青葉台混声合唱団》 13:45~(地)
- 6月13日(水) 《防火訓練》 14:00~

見上げれば桜が...



編集後記

夢や目標に向かい疾走する姿って、輝いて見えますね。新年度、通勤電車内などで多くの新入生や新入社員らしき初々しい人たちを見かけては、心の中からエールを送りました。さて、黄金週間明け。5月病への感染が心配です。例えば高校一年生。履修しなければならぬ量のあまりの多さに、早くも心が折れそうになっていませんか? 例えば新天地へ赴任された方。人や環境に馴染みづらくて、逃げ出したいですか? かくいう私め。'83年福岡国際マラソンのラスト100mで、瀬古がイカンガーをかわして優勝したのを見て血が騒ぎ、同競技を志して35年。今では夢と現実が乖離した平凡な市民ランナーです。でも、貴方にはその夢を見失ってほしくないです。子供の頃に虹を探した様に...その過程でもがきあがく姿を見せて! ガンバレ!

【右上】3月末、青葉台公園にて  
【右下】将棋の名人対決!



♪生まれ浪花の  
八百八橋い〜